

2021年5月22日〔土〕—7月4日〔日〕  
古川美術館

開館時間 午前10時～午後5時（最終入館は午後4時半まで）  
休館日 1月曜日  
主催 公益財団法人古川知足会 協力 名古屋大学博物館  
後援 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、スターキャットケーブルネットワーク株式会社

古川美術館  
分館 為三郎記念館

FURUKAWA Art Museum  
公益財団法人 古川知足会



◆ おすすめポイント ◆

- \* 描かれた鳥・花の実物写真を紹介！
- \* 美術館でバードウォッチング♪
- \* 美人画の巨匠～  
松園、清方が届ける夏の風情
- \* 作家描き下ろし 四季の花ぬりえ♪



古川美術館  
企画展

遊ゆう画がなな季き  
花はなとと鳥とりとと人ひととと

【お問い合わせ】

公益財団法人 古川知足会 古川美術館・分館 為三郎記念館  
電話052-763-1991 FAX052-763-1994(学芸課)  
〒464-0066 名古屋市千種区池下町2丁目50番地  
【アクセス】名古屋市営地下鉄 東山線「池下」駅より徒歩3分

展覧会担当学芸員 小柳津綾子(a\_suzuki@furukawa-museum.or.jp)  
広報担当学芸員 山内綾子(a\_yamauchi@furukawa-museum.or.jp)

# 展覧会概要

花と鳥と人を描いた絵画を通して、巡る季節の便りに心躍らせ、絵画に心遊ばせる「遊画な季（ゆうがなとき）」をお届けします。鳥を愛した上村松篁・福田平八郎による四季の鳥。そして、優しい色彩美を魅せる花の画家、堀文子・森田りえ子らの描いた夏を匂とする花。これら花鳥のコーナーでは、名古屋大学博物館の協力のもと、描かれた花と鳥の実物写真をその特徴と共にご紹介します。花の開花に胸を弾ませ、鳥の声に耳を傾けながらその姿を自然の中に発見した時の画家の感動に思いをはせながら、花鳥の美をお楽しみください。

空間自体を華やかに演出する屏風作品にも注目します。花鳥画の中でも日本で特に好まれた春夏秋冬の花鳥が集う四季花鳥図屏風。そして、十二カ月の野に咲く草花を詳細に描いた山本澄江の屏風。二つの大きな屏風を鑑賞しながら、巡りゆく季の流れを辿ってみましょう。

また、上村松園・鏑木清方・伊東深水らによる美人・人物のコーナーでは、身近な場所で夏の風情を楽しむ人の姿をご紹介します。遠くに出かけなくとも、夕涼みに蛭狩り。夏のお昼寝・・・。たくさんの「夏」を味わうことができます。

美術館でバードウォッチング！夏の花鑑賞！清らかな美人画の夏。会場では、気軽に楽しめるアートクイズも！季節を感じさせる花と鳥と人をテーマとした絵画に、心を遊ばせてみませんか。

- ◆主な出品作家◆ 上村松園 鏑木清方 伊東深水 上村松篁  
 福田平八郎 堀文子 森田りえ子
- ◆出品数◆ 約30点

## おすすめ ポイント 1

### ◆ 花と鳥の屏風でめぐる四季 ◆

空間自体を華やかに演出する屏風作品に注目。二つの大きな屏風を鑑賞しながら、巡りゆく季の流れを辿ってみましょう。

山本澄江「MY LANDSCAPE  
 ‘祈りの道’—流れる季—」  
 2017年 個人蔵



朝見香城「四季花鳥図」  
 六曲一双 古川美術館

## ◆ 絵画に描かれた花と鳥の実物写真を紹介 ◆

おすすめ  
ポイント  
2

更に、スマホor携帯電話から、QRコードを用いて、絵に描かれた鳥の声を聞くことができます。バードウォッチングや花見気分で、美術館での花と鳥との出会いをお楽しみください！



◆画像提供◆  
名古屋大学博物館  
※無断転載禁止



おすすめ  
ポイント  
3

## ◆ 美人画・人物にみる夏 ◆

上村松園・鏑木清方・伊東深水らによる美人・人物コーナー。夕涼み。蛭狩り。夏のお昼寝・・・身近な場所で味わう夏の風情を紹介します。



上村松園「時鳥一声」 古川美術館蔵



松田文子「夏」 古川美術館蔵

## 山本澄江 展覧会オリジナルぬりえ 「巡る季ー野の花の彩」

自由にお持ち帰りいただける、山本澄江（出品作家）描き下ろしの、春夏秋冬に咲く野の花のぬりえ4点。ご自宅で野の花に「いろどり」を添えてお楽しみください。



## ◆ 分館 爲三郎記念館 ◆

「遊画な季～数寄な時間」をテーマに、数寄屋建築に夏のしつらえを行います。さくま松花園による挿花には、花の名前も明記。緑深まる庭園の散策、数寄屋Café（抹茶セット、コーヒーセットetc.）など、“数寄な時間”をお楽しみください。

## 広報用写真

掲載可能画像は下記の3つです。画像データご希望の場合は御連絡ください。  
メールにてお送りします。



山本澄江「MY LANDSCAPE ‘祈りの道’  
—流れる季—」2017年 個人蔵(部分)



上村松園「時鳥一声」 古川美術館蔵



市野龍起「磯」1975年 古川美術館蔵

### 【お問い合わせ先】

公益財団法人 古川知足会 古川美術館・分館爲三郎記念館  
 電話052-763-1991 FAX052-763-1994(学芸課)  
 〒464-0066 名古屋市千種区池下町2丁目50番地  
 アクセス 名古屋市営地下鉄 東山線「池下」駅より徒歩3分  
 広報担当 山内綾子(a\_yamauchi@furukawa-museum.or.jp)  
 展覧会担当学芸員 小柳津綾子(a\_suzuki@furukawa-museum.or.jp)